

2021年4月28日

ベトナムの大型連休



日本はいよいよ大型連休のゴールデンウィークに入りますが、ベトナムでも今年は4月30日の戦勝記念日から5月3日のメーデー振替休日まで4連休があります。日本のゴールデンウィークのように、人々は帰省や旅行をしたり、親戚を訪ねたりします。例年、旅行需要を喚起し観光客を引きつけるために、地方の各都市では花火や独自のフェスティバルなど各種イベントが開催されるのが恒例です。なかでも、ダナンの国際花火大会やハロン市（クアンニン省）のカーニバル・ハロンフェスティバルがユニークで有名です。

ところが残念なことに、今年の4連休はやや状況が異なります。それは、現在ベトナム国内では新型コロナウイルスが抑え込まれているものの、近隣諸国のカンボジア、ラオス、タイなどでコロナが再拡大しているため、国境をまたぐ人の移動による感染の脅威に晒されているからです。このため、ファム・ミン・チン首相は、「積極的な予防、早期発見、迅速な隔離、効果的な治療、迅速な安定化」をモットーに、コロナ流行に対する予防策を強化するよう関係各地域に要請しているの

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

です。政府の指示の下、ハノイ市、ホーチミン市、クアンニン省、ダナン市、ゲアン省などの省・都市は花火大会の計画を中止し人の流れを制限しています。今年の祭りやイベントは、人数を制限し、例年よりも小規模で開催される見込みです。



コロナの第1波から第3波の感染をうまく制御できた成果を活かし、第4波を防ぐためにも、今回の連休には国民一人一人がなお一層コロナ禍に対する警戒を強める必要があります。保健省が推奨する5K対策（マスク:Khu trang、消毒:Khu khuan、間隔:Khoang cach、大勢で集まらない:Khong tu tap、医療申告:Khai bao y te）を厳格に実施することが求められています。日本でも首都・大阪を中心に現在3度目の緊急事態宣言が出されていますが、現在コロナが封じ込められているベトナムでも決して気を緩めているわけではないのです。

【写真提供：JVRC】 <http://www.capital-am.co.jp>

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。